

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、アカシオ サンガイネアが最大2細胞/ml確認されました。また、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大35細胞/ml確認されました。

本日の調査においては、全調査地点にてケイ藻類が多く確認されました。他県の観察結果によるとケイ藻類の増加が見られた後に、有害赤潮プランクトンの増殖が確認された例もありますので、注意をお願いします。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日は、海水1mlでプランクトンの検鏡を実施しております。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	アカシオ サンガイネア	アレキサンドリウム属
片島 (別図⑦) 採水時間 12:44 透明度 - m	3.0	25.7	33.6	5.8	0	0
藻津定点 (別図⑨) 採水時間 13:00 透明度 - m	5.0	25.5	33.8	7.1	0	35
宿毛湾中央 (別図⑤) 採水時間 13:10 透明度 - m	10.0	25.3	33.9	5.9	2	0
栄喜奥 (別図②) 採水時間 13:38 透明度 - m	4.0	25.4	33.9	5.8	0	0
青瀬山 (別図③) 採水時間 13:44 透明度 - m	4.0	25.5	33.9	6.4	0	0
ヒロウラ (別図①) 採水時間 13:55 透明度 - m	5.0	25.7	33.9	7.5	0	0
田ノ浦 (別図⑧) 採水時間 14:19 透明度 - m	4.0	25.7	33.8	6.4	0	0